

平成 30 年 9 月 13 日

各 位

会社名 株式会社石井 表記代表者名代表取締役 石井 峯夫(コード番号 6336 東証第2部)間合せ先 常務取締役 渡邊 伸樹(TEL 084-960-1247)

平成31年1月期第2四半期累計期間業績予想との差異ならびに通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成31年1月期第2四半期累計期間(平成30年2月1日~平成30年7月31日)におきまして、平成30年3月22日に公表いたしました平成31年1月期第2四半期累計期間の業績予想値と、本日公表の平成31年1月期第2四半期累計期間実績値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、平成 31 年 1 月期通期(平成 30 年 2 月 1 日~平成 31 年 1 月 31 日)の業績予想につきましても、下記のとおり修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 平成31年1月期第2四半期累計期間業績予想値と実績値の差異について

(1) 連結(平成30年2月1日~平成30年7月31日)

					売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主 に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益								
前	回 発	表	予	想 (A)	百万円 5,999	百万円 338	百万円 306	百万円 239	円 銭 29.32								
実	約	績		績		績		績		績 値(E		値(B)	6, 033	676	647	517	63. 48
増	減		減 額 (B-A)		34	338	340	278	_								
増	減		減 率 (%)		0.6	99.8	111.3	116. 5	_								
	ご参考)前 ^Z 成 30 年 1			半期実績 四半期)	6, 205	645	615	525	63. 55								

(2) 個別(平成30年2月1日~平成30年7月31日)

						売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前	口	発	表	予	想(A)	百万円 3 , 983	百万円 229	百万円 224	百万円 189	円 銭 23. 24
実		績			值(B)	4, 131	604	590	491	60. 28
増		減		額(B-A)		147	375	366	301	_
増		減率		率 (%)	3. 7	163. 7	163. 7	159. 3	_	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成30年1月期第2四半期)						4, 404	543	558	511	61. 94

2. 差異の理由

以下の理由により、前回予想(平成30年3月22日公表)の平成31年1月期第2四半期業績予想値と本日公表の平成31年1月期第2四半期実績値に差異が生じるものであります。

(1) 営業利益

① 個別

電子機器部品製造装置のプリント基板分野において、海外向け高付加価値製品の販売比率が当初想定を上回ったことや、継続的な原価低減に努めたこと、液晶関連分野ではインクジェットコーター向けの消耗品売上が増加したことなどから、売上総利益が前回予想を上回りました。

ディスプレイおよび電子部品については、半導体市場等の好調に牽引されスイッチパネル関連 の売上高が増加いたしました。自動車向け印刷製品も、顧客の生産計画の上振れから当初想定よ りも売上高が増加いたしました。これに伴い利益率の高い製品の売上割合が増加したことから売 上総利益が前回予想を上回りました。

一般管理費においては、開発人員が受注案件対応に注力し研究開発計画がずれ込んだこと等により試験研究費が減少したこと、営繕計画の見直し等により修繕費が減少したことなどから前回 予想を下回りました。

これらの理由によって、当社営業利益が前回予想を上回りました。

② 連結

個別で記載した当社の増益を主要因として当社グループの営業利益も前回予想を上回る結果となりました。

(2) 経常利益

営業利益が改善したことなどにより、個別、連結とも経常利益が前回予想を上回りました。

(3) 四半期純利益

経常利益が改善したことなどにより、個別、連結とも四半期純利益が前回予想を上回りました。

3. 平成31年1月期通期業績予想の修正

(1) 連結(平成30年2月1日~平成31年1月31日)

						売上高	営業利益	経常利益	親会社株主 に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前	□	発	表	予	想 (A)	百万円 12, 959	百万円 990	百万円 919	百万円 748	円 銭 91.86
今	口	修	正	予	想(B)	12, 922	1, 146	1, 110	899	110. 38
増		減		額	(B-A)	△36	155	190	150	_
増	減 率(%)			率 (%)	△0.3	15. 7	20.8	20. 2	_	
	(ご参考) 前期実績 (平成 30年1月期)					12, 852	1, 271	1, 279	1, 216	149. 24

(2) 個別(平成30年2月1日~平成31年1月31日)

						売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前	回	発	表	予	想 (A)	百万円 8,923	百万円 655	百万円 610	百万円 508	円 銭 62.33
今	回	修	正	予	想(B)	8, 953	952	932	774	94. 98
増		減		額	(B-A)	29	297	321	266	_
増		Ŋ	或		率 (%)	0.3	45. 4	52. 7	52. 4	_
	ご参考 平 成		期実		月期)	8, 911	1,064	1, 129	1, 149	141.00

4. 修正の理由

以下の理由により、前回予想の平成31年1月期通期業績予想値を修正するものであります。

(1) 営業利益

① 個別

電子機器部品製造装置の液晶関連分野において、インクジェットコーターの大型化に伴う製造コストが当初想定を上回る見込みとなりましたが、平成31年1月期第2四半期の実績および今後の全社業績動向を総合的に勘案した結果、営業利益が前回予想を上回ると見込んでおります。

② 連結

株式会社CAPにおいて、新規分野であるフレキシブル基板製造装置の製造に想定以上の原価が発生する見込みとなりましたが、個別に記載したとおり当社の業績が想定を上回る見込みであること、JPN, INC. においてもラベル印刷の好調が継続し営業利益の増加が見込めることなどから当社グループの営業利益が前回予想を上回るものと見込んでおります。

(2) 経常利益

営業利益予想の修正に伴い、個別、連結とも経常利益予想を修正するものであります。

(3) 当期純利益

経常利益予想の修正に伴い、個別、連結とも当期純利益予想を修正するものであります。

<業績予想に関する注意事項>

この資料に記載しております業績予想数値につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますので、多分に不確定要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は業況の変化などにより、この資料に記載している業績の予想数値とは異なる場合がありますことをご承知おき下さい。

以 上